

名古屋市民芸術祭2024参加

# 金原 聡子

ソプラノリサイタル  
Satoko Kinbara  
Soprano Recital

～ 乙女たちの願い ～

## Program

ゲーテ作

「ヴィルヘルムマイスターの修業時代」より 〈ミニヨン〉の歌

「君よ知るや南の国」

シューマン、チャイコフスキー、ヴォルフ

「憧れを知る者のみが」

シューベルト、チャイコフスキー

「語るな、沈黙せよと命じてください」

シューベルト、シューマン

「このままの姿でいさせて」

シューマン、ヴォルフ

ヘンデル

『リナルド』より「私を泣かせてください」

ベッリーニ

『カプレッチェ家とモンテッキ家』より「ああ、幾たびか」

ドニゼッティ

『ランメルモールのルチア』より「辺りは沈黙に閉ざされ」

ほか



ピアノ：武内 俊之



2024  
10.1 (火)

18:45開演(18:15開場)

ザコンサートホール

名古屋・伏見・電気文化会館

一般：¥3,500

全自由席  
[税込]

学生：¥1,500

[マネジメント] ♪クラシック名古屋 052-678-5310

[プレイガイド] アイ・チケット 0570-00-5310 [アイ・チケットweb](#) [検索](#)

芸文プレイガイド 052-972-0430

※未就学児入場不可 ※やむを得ない事情により出演者・曲目等変更になる場合がございます。予めご了承ください。



# 金原 聡子

Satoko Kinbara, soprano

愛知県立旭丘高等学校卒業、東京藝術大学音楽学部声楽科卒業、同大学院修士課程修了。明治安田クオリティーオブライフ文化財団の助成を受け、その後、文化庁新進芸術家海外派遣として米国ボストンに留学。ロンジー音楽院オペラ科を修了。

米国ニューハンプシャー州オペラノースカンパニー「ファルスタッフ」のナンネッタ役でアメリカでのオペラデビューを果たす。「魔笛」夜の女王役、「劇場支配人」マダムヘルツ役、「ランメルモールのルチア」ルチア役などのオペラに出演。「第九」「メサイア」「ロ短調ミサ」「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」フォーレ「レクイエム」「カルミナ・ブラーナ」などのソリストとしても活躍。

日伊声楽コンクール第二位。藤沢オペラコンクール奨励賞。ニューヨーク・キャリアブリッジアワードコンペティションファイナリストなど、各種コンクールに入賞。ベルベデーレ国際オペラコンクール日本代表として、ウィーンのカンマーオペラ座の世界本選に出場。

名古屋名駅ロータリークラブ第20回椿賞受賞。名古屋音楽ペンクラブ賞受賞。

これまでに、筑 聡子、故木村 宏子、佐々木 典子、Robert Honneysucker 各氏に師事。

愛知教育大学准教授。愛知ロシア音楽研究会会員。東京二期会会員。

# Satoko Kinbara Soprano Recital

## ～乙女たちの願い～

ミニヨンの詩には多くの作曲家が作曲している。その魅力を探るべく、前半はミニヨンの歌曲を集めた。後半はミニヨンと同じく純粋で可憐な乙女たちが、悲しい運命に翻弄されたオペラのアリアを取り上げる。乙女たちの心の叫び、祈り、願いをのせて。

# 武内 俊之

Toshiyuki Takeuchi, piano

東京藝術大学附属高校、同音楽学部、同大学院をいずれも首席で卒業・修了。全日本学生音楽コンクール第1位、安宅賞、クワイター賞、日本音楽コンクール第1位など受賞歴多数。文化庁芸術家在外研修員として渡欧、カールスルーエ音楽大学大学院にて学ぶ。ドイツ国家演奏家資格取得。これまで、国内外でのリサイタルのほか、各地のオーケストラとの協演、現代作曲家からの委嘱演奏、CDリリースなど、幅広い活動を展開している。演奏活動の一方、現在愛知県立芸術大学准教授、また名古屋音楽大学客員教授として、後進の育成にも力を注ぐ。



会場のご案内

## ザコンサートホール

名古屋・伏見・電気文化会館

東山線・鶴舞線「伏見」駅④番出口より東へ徒歩2分

〒460-0008 名古屋市中区栄2-2-5

TEL : 052-204-1133

